

NO 13	復興地域における省CO2住宅“住まい手とエネルギー コンサルジュによる省CO2プロジェクト”		東日本ハウス株式会社 株式会社エステック計画研究所	
提案概要	気候特性を活かした木造パッシブ住宅とし、太陽光発電、太陽熱給湯、高効率設備などの設備的対応、HEMSによる統合管理等によって、復興地域における省CO2住宅を実現する。また、エネルギーコンサルジュと名付けた住まい方アドバイザーによる住まい方診断と運用エネルギーの最小化に向けたアドバイスを行う。			
事業概要	部門	新築	建物種別	住宅(戸建住宅)
	建物名称	—	所在地	宮城県陸前高田市 他
	用途	戸建住宅	延床面積	— m <sup>2</sup>
	設計者	東日本ハウス、エステック計画研究所	施工者	東日本ハウス株式会社
	事業期間	平成24年度～平成25年度		

概評	パッシブ、アクティブのバランスのとれた技術を採用し、復興地域で高性能な省CO2住宅の実現に向けて取り組む点を評価した。また、エネルギーコンサルジュは居住開始時の住まい方の説明を含めた着実な成果が上がるようなさらなる工夫とともに、今後のビジネスモデルとしての展開に期待したい。
----	---

参考図

